事業番号	15　07　01

事業改善シート（27年度実施事業分）

□予算要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業名	社会教育委員会議・生涯学習審議会費	担当課	部局	教育委員会事務局
総合5か年計画	プロジェクト		課・室	文化財・生涯学習課
	施策の総合的展開	7－3　生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 1　学びの成果が生きる生涯学習の振興	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	S24　～

1　事業の概要

目指す姿

平成25年度からの新たな総合5か年計画、第2次長野県教育振興基本計画を踏まえて、県内の社会教育・生涯学習の推進状況を把握するとともに、これまでの県事業の評価・検証も併せて実施する。

現状（予算編成時）

平成21年10月に示された長野県生涯学習審議会答申のとおり、社会教育行政はこれまで以上に関係機関との連携協働を進めることが求められ、社会教育・生涯学習行政が包括する範囲と接点が増している。答申に基づき、生涯学習の基盤づくり、子どもの未来づくり、地域コミュニティの再生を施策の柱として取組んでおり、地域課題の解決や地域コミュニティの活性化等に努めている。

県が関与する理由

県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 ・社会教育法 ・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律
県民との協働による実施：　実施中	

成果目標・事業内容

① 成果目標（H27）

第2次県教育振興基本計画を踏まえて、県内の生涯学習・社会教育行政の振興の現状について検証する。なお、必要に応じ、現場視察や実践者からの取組状況の聴取などを行う。

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H27事業実績	H27（当初）	H27（決算）	H28（当初）
社会教育委員会議	直接	●開催時期　：　10月下旬に実施（1回） 【議題】 ・平成27年度社会教育・生涯学習に関する事業説明 ・県の社会教育・生涯学習振興に関する意見交換 （生涯学習推進センターのあり方 等）	183	143	415
		合計	183	143	415

事業コスト

区分（単位：千円）		25年度	26年度	27年度	28年度
予算額	前年度繰越				
	当初予算	292	183	183	415
	補正予算				
	合計（A）	292	183	183	415
Aの財源	一般財源	292	183	183	415
	県　債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決　算　額（B）		218	90	143	
概算人件費	職員数（人）	0.50	0.50	0.50	0.50
	概算人件費（C）	4,129	4,129	4,138	4,138
概算事業費（B（A）+C）		4,347	4,219	4,281	4,553

成果目標の達成状況

項目	H26末（実績）	H27 目標	H27 成果	H27 達成状況	H28 目標

目標に対する成果の状況

平成26年度の「県民協働による事業改善」において、点検者から生涯学習推進センターのあり方について様々な意見があったため、社会教育委員のご意見を伺ったところ、センター事業の有効性や情報発信の工夫など、今後のセンターの機能強化に向けた提言があり、28年度事業に反映することができた。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか

□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施

生涯学習・社会教育をはじめ、文化財の保護・継承・活用に向けた施策展開や県機関の機能強化に向けて、引き続き、学校教育、社会教育、家庭教育等の視点から社会教育委員に意見を求めていく。

国の中教審答申や人口減少下における県の将来像を念頭に置き、今後策定予定の教育に係る大綱や次期教育振興基本計画に盛り込むべき目標、施策展開などを生涯学習審議会において協議いただく。